

福島イノベーション・コースト構想ワークショップ 2018 年度活動報告会

開催日時: 2019 年 2 月 3 日 (日曜日)

PM 14:30~17:30 (開場 14:00)

場所 : 立命館大学大阪いばらきキャンパス
B 棟 4F 研究会室 1

R RITSUMEIKAN

京都女子大学

2018 年 8 月 19 日~22 日に立命館大学と京都女子大学の協働で、福島災害復興支援のアイデアを考えるフィールドワーク型ワークショップ研修を実施しました。「原発廃炉」をネガティブ発想から現地復興に向けたポジティブ発想に転換する機会として、「福島イノベーション・コースト構想」に目を向け、福島第 1 原発構内廃炉現場の見学や現地コミュニティ・ビジネス訪問をはじめ、現地で復興支援に従事する関係者から現状課題を学びました。この度、研修成果の報告会を開催いたします。立命館大学、京都女子大学、京都大学から参加した学生個人の成果報告と総合討論を実施、また、研修講師 3 名による福島復興の論点整理も実施いたします。



当日スケジュール	
14:30	立命館大学経営学部教授 善本哲夫
14:50	EDGE 福島研修受講生(研修参加)による成果報告 3 名
15:20	休憩
15:30	京都女子大学現代社会学部教授 水野義之
15:50	EDGE 福島研修受講生による成果報告 3 名
16:20	立命館大学衣笠総合研究機構准教授 開沼博
16:40	京都女子大学現代社会学部学生によるコメント (福島研修受講生以外の福島復興研究学生による第三者意見)
16:50	総合討論・まとめ:「福島の課題とイノベーション」